

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年10月25日

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和06年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八千代市												
計画の目標	下水道施設の更新・長寿命化対策並びに雨水管渠等の整備を推進することにより、市民の安心・安全な暮らしの確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	265	A	265	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	下水道ストックマネジメント計画に基づき、点検・調査を実施した雨水管渠の割合を6%（R3当初）から31%（R6末）に増加させる。 雨水管渠の点検・調査実施率 点検・調査実施済みの雨水管渠延長（m） / 点検・調査を実施すべき雨水管渠延長（m）	6%	21%	31%
2	下水道による都市浸水対策達成率を、43%（R3当初）から44%（R6末）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策実施済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）	43%	44%	44%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	改築	雨水管渠改築(下水道ストックマネジメント計画)	点検、調査	八千代市						86		策定済	
	下水道ストックマネジメント																			
	A07-002	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	八千代1号幹線枝線整備(浸水対策)	管渠整備 L=163m	八千代市						179		-	
												小計						265		
												合計						265		

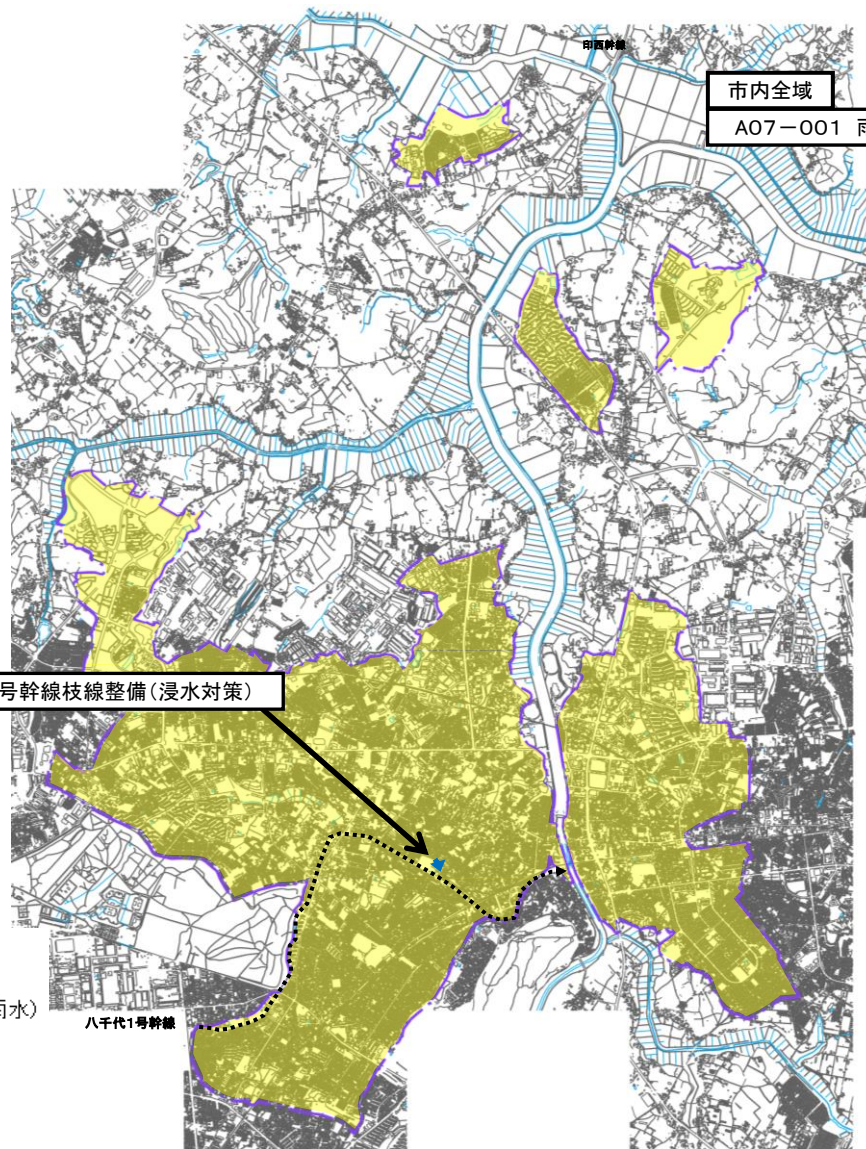
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	12	94	6		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	12	94	6		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	89		
支払済額 (e)	8	5	94		
翌年度繰越額 (f)	0	89	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	4	0	1		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	33.33	0	1.05		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	一部の区間において土砂等の支障物により調査が実施できなかったため。				

社会資本総合整備計画

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進(防災・安全)(重点計画)		
計画の期間	令和3年度～令和6年度(4年間)	交付対象	八千代市



凡例

- 下水道法による事業計画区域(雨水)
- 幹線管渠
- 新設雨水枝線

事前評価チェックシート

計画の名称： 八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 印旛沼流域下水道事業計画等との整合が図られている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 「計画の目標」に合致した「計画の成果目標（定量的指標）」が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 指標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 「計画の目標」を達成するために適切な事業が計画されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 事業の実施により、浸水被害の軽減が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の可能性 浸水被害軽減に向けた要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性（市総合計画等との整合性） 市の総合計画・経営戦略にも事業実施を位置付けている。	○